

## 強い農業づくり交付金

### 1 生産技術高度化施設整備事業

もうかるブランド推進課

### 2 畜産物処理加工施設整備事業

畜産振興課

## 強い農業づくり交付金事業

### 「Ｔファームいしい株式会社」の高度環境制御栽培施設の整備概要

#### 1 強い農業づくり交付金事業について

園芸産地における農産物の高付加価値化や生産性の向上による産地の収益力の強化のために必要な、集出荷貯蔵施設、処理加工施設、低コスト耐候性ハウスや複合環境制御装置などの生産技術高度化施設の整備を支援することで、競争力のある園芸産地づくりを推進する。

#### 2 整備施設の概要

県では、農業の成長産業化に向け、旧農業大学校跡地を含むアグリサイエンスゾーンにおいて産学官の連携によるＩＣＴ等を活用した次世代型農業の研究・実証に取り組んでいる。

Ｔファームいしい(株)はタキイ種苗(株)と地元農家とで組織され、旧農業大学校跡地の一部を賃借し、次世代型農業の実証のため、強い農業づくり交付金事業を活用し高度環境制御を用いたハウス施設を新設し大玉トマトの大規模栽培を開始する。

#### 【事業の概要】

強い農業づくり交付金事業

単位：千円

| メニュー     | 施設区分      | 補助率   | 事業費     | 補助金     |
|----------|-----------|-------|---------|---------|
| 産地競争力の強化 | 生産技術高度化施設 | 1 / 2 | 378,000 | 175,000 |

#### 【施設の概要】

高度環境制御栽培施設

- ・高軒高ハウス : 3棟 10,456㎡
- ・高度環境制御装置 : 1台
- ・養液栽培設備 : 一式
- ・栽培品目 : 大玉トマト
- ・設置場所 : 名西郡石井町石井

#### 【取組内容】

- ・高度環境制御装置を用い高収量かつ周年安定生産による次世代トマト栽培の実証
- ・JGAPの取得等による高品質かつ安全・安心なトマトのブランド化
- ・周年安定供給体制を活かした契約取引を中心とした高収益経営モデルの実証

#### 【成果目標】

- ・ブランド品の増加 0 t → 87.7 t
- ・契約販売の増加 0 t → 180 t

## 強い農業づくり交付金（産地競争力の強化）の概要

### 1 株式会社にし阿波ビーフが昨年度に取り組んだ事業の概要

T P P等グローバル化の中で本県畜産業（肉用牛）が成長産業化を目指すためには、農場等における生産面での取組みに加えて、処理加工や流通体制の整備による競争力強化を図る必要がある。

こうしたことから、株式会社にし阿波ビーフ（事業主体：肉用牛農家等で構成）は、食肉市場として有望視されているイスラム圏への牛肉輸出を目指し、H A C C P導入やハラール認証に対応可能な食肉センターを整備した（事業完了：平成28年3月）。

（1）施設名称：にし阿波ビーフ食肉センター

（2）事業費：896,400千円（国費415,000千円※，その他481,400千円）  
※国交付率1／2以内

（3）施設内容

①食肉センター規格：鉄骨平屋建て（1,296.18㎡）

②設備：けい留所，と殺解体施設，部分肉加工施設，内蔵処理施設及び病畜棟

③一日当たりの処理能力：27頭（牛専用）

④成果目標：ハラール証明牛肉輸出向け出荷量及び部分肉仕向け割合の増加

### 2 今後の計画

（1）H A C C P方式による衛生管理の実施

（2）インバウンド向け国内ハラール認証の取得

（3）インドネシアへの輸出に向けた取組

（4）MUI（インドネシアのハラール認証機関）によるハラール認証の取得

（5）インドネシア政府による輸出許可の取得  
など順次取り組む



写真. 整備した食肉センター